

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENTS

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Ryohei Tsukamoto

Docket: 14648

Serial No: Unassigned

Dated: June 1, 2001

Filed: Herewith

For: INTERNET BOUTIQUE SYSTEM

Assistant Commissioner for Patents
United States Patent and Trademark Office
Washington, D.C. 20231



Ag

CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicant in the above-identified application hereby claims the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. § 119 and in support thereof, herewith submits a certified copy of Japanese Patent Application No. 2000-166599 filed June 2, 2000.

Respectfully submitted,

Paul J. Esatto, Jr.
Paul J. Esatto, Jr.
Registration No. 30,749

Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, New York 11530
(516) 742-4343

CERTIFICATE OF MAILING BY "EXPRESS MAIL"

"Express Mail" Mailing Label Number: EL-915-257-271-US
Date of Deposit: June 1, 2001

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service "Express Mail Post Office to Addressee" service under 37 C.F.R. § 1.10 on the date indicated above and is addressed to the Assistant Commissioner for Patents and Trademarks, Washington, D.C. 20231 on June 1, 2001.

Dated: June 1, 2001

Janet Grossman
Janet Grossman

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

J1000 U.S. PTO
09/872094
06/01/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 6月 2日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-166599

出 願 人

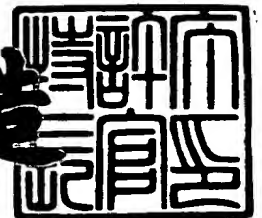
Applicant (s):

エヌイーシーパーソナルシステム株式会社

2001年 3月30日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3024635

【書類名】 特許願

【整理番号】 20200002

【提出日】 平成12年 6月 2日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/00
G06F 17/60
G06F 7/06

【発明の名称】 インターネットブティックシステム、その販売方法、及びそのプログラムを記録した記録媒体

【請求項の数】 18

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 3 3 番 1 号 エヌイーシーパーソナルシステム株式会社内

 【氏名】 塚本 良平

【特許出願人】

 【識別番号】 300005817

 【氏名又は名称】 エヌイーシーパーソナルシステム株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100108578

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 高橋 詔男

【代理人】

 【識別番号】 100064908

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 志賀 正武

【選任した代理人】

 【識別番号】 100101465

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 青山 正和

【選任した代理人】

【識別番号】 100108453

【弁理士】

【氏名又は名称】 村山 靖彦

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008707

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 インターネットブティックシステム、その販売方法、及びそのプログラムを記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 トータルコーディネート販売を行うインターネットブティックシステムであって、

前記インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する本人画像管理手段と、

予め用意された前記インターネットブティックで販売する商品の画像から、前記利用者が選択した商品の画像を、該利用者本人の画像と合成して表示するコーディネート手段と、

前記コーディネート手段により確認し、利用者が購入を決めた前記希望の商品の購入手続を実行する購入処理手段と、

利用者が購入を決めた前記希望の商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段と、

を設けたことを特徴とするインターネットブティックシステム。

【請求項 2】 前記インターネットブティックで販売する商品の画像を販売者に登録させる商品登録手段と、

前記商品登録手段から登録された前記販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する商品画像管理手段と、

を更に設けたことを特徴とする請求項 1 に記載のインターネットブティックシステム。

【請求項 3】 前記コーディネート手段は、前記インターネットブティックシステムで販売する商品の画像を複数表示する第一画面と、選択された商品の画像を利用者本人の画像と合成した画像を表示する第二画面とを、画面分割により同時に表示することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載のインターネットブティックシステム。

【請求項 4】 前記第二画面は、縦長の縦横比をもって画面の一部をなし、

前記第一画面は、前記第二画面の表示領域を除く残余の領域に配置されたことを特徴とする請求項 3 に記載のインターネットブティックシステム。

【請求項 5】 前記第二画面の両側に前記第一画面をそれぞれ表示し、各第一画面に互いに別の種類の商品の画像を複数ずつ表示させることを特徴とする請求項 4 に記載のインターネットブティックシステム。

【請求項 6】 前記第二画面の縦横比が人体の縦横比とほぼ等しいことを特徴とする請求項 3 から請求項 5 のいずれかに記載のインターネットブティックシステム。

【請求項 7】 前記本人画像管理手段は、更に、取り込んだ前記利用者本人の画像から必要な範囲の画像を抽出して、本人画像データベースに記録して管理することを特徴とする請求項 1 から請求項 6 のいずれかに記載のインターネットブティックシステム。

【請求項 8】 トータルコーディネート販売を行うインターネットブティックシステムの販売方法であって、

前記インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する処理と、

予め用意された前記インターネットブティックで販売する商品の画像から、前記利用者が選択した商品の画像を、該利用者本人の画像と合成して表示する処理と、

利用者が購入を決めた前記希望の商品の購入手続を実行する処理と、

利用者が購入を決めた前記希望の商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する処理と、

を含むことを特徴とするインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 9】 前記インターネットブティックで販売する商品の画像を販売者に登録させる処理と、

前記販売者が登録した前記販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する処理と、

を更に含むことを特徴とする請求項 8 に記載のインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 1 0】 前記インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、前記利用者本人の画像と合成して表示する処理は、前記インターネットブティックシステムで販売する商品の画像を複数表示する第一画面と、選択された商品の画像を利用者本人の画像と合成した画像を表示する第二画面とを、画面分割により同時に表示することを特徴とする請求項 8 または請求項 9 に記載のインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 1 1】 前記第二画面は、縦長の縦横比をもって画面の一部をなし、前記第一画面は、前記第二画面の表示領域を除く残余の領域に配置されたことを特徴とする請求項 1 0 に記載のインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 1 2】 前記第二画面の両側に前記第一画面をそれぞれ表示し、各第一画面に互いに別の種類の商品の画像を複数ずつ表示させることを特徴とする請求項 1 1 に記載のインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 1 3】 前記第二画面の縦横比が人体の縦横比とほぼ等しいことを特徴とする請求項 1 0 から請求項 1 2 のいずれかに記載のインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 1 4】 前記インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する処理は、更に、取り込んだ前記利用者本人の画像から必要な範囲の画像を抽出して、本人画像データベースに記録して管理する処理を含むことを特徴とする請求項 8 から請求項 1 3 のいずれかに記載のインターネットブティックシステムの販売方法。

【請求項 1 5】 請求項 1 に記載のインターネットブティックシステムで使用されるサーバであって、

インターネットに接続された利用者端末と、インターネットを介して、前記インターネットブティックで販売する商品の画像と利用者に関するデータを送受信する通信手段と、

予め用意された前記販売する商品の画像と、利用者の画像を合成して、コーディネートを確認できるコーディネートプログラムを、前記通信手段から送出するプログラム管理手段と、

前記通信手段により受信したデータに含まれる、利用者が購入を決めた商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段と、
を設けたことを特徴とするサーバー。

【請求項 1 6】 請求項 2 から請求項 7 のいずれかに記載のインターネットブティックシステムで使用されるサーバであって、

インターネットに接続された利用者端末と、インターネットを介して、前記インターネットブティックで販売する商品の画像と利用者に関するデータを送受信する通信手段と、

前記販売する商品の画像を販売者に登録させる商品登録手段と、

前記商品登録手段から登録された前記販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する商品画像管理手段と、

前記商品画像管理手段が管理する前記販売する商品の画像と、利用者の画像を合成して、コーディネートを確認できるコーディネートプログラムを、前記通信手段から送出するプログラム管理手段と、

前記通信手段により受信したデータに含まれる、利用者が購入を決めた商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段と、

を設けたことを特徴とするサーバー。

【請求項 1 7】 前記インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、全身、もしくはその一部の画像を抽出し、本人画像データベースに記録して管理する本人画像管理手段と、

前記サーバの外部から、前記本人画像管理手段を介して前記本人画像データベースを利用するために、利用者の認証を行う利用者認証手段と、

を更に設けたことを特徴とする請求項 1 5 または請求項 1 6 に記載のサーバ。

【請求項 1 8】 請求項 1 から請求項 7 のいずれかに記載のインターネットブティックシステムの利用者端末で使用されるコーディネートプログラムを記録した記録媒体であって、

前記プログラムは、

利用者本人の画像を前記利用者端末の外部から取り込み、本人画像データベ

スに記録して管理する処理と、

前記インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、前記利用者本人の画像と合成して表示する処理と、

前記コーディネート手段により確認し、購入を決めた前記希望の商品の購入手続を実行する処理と、

をコンピュータに実行させるコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット上で洋服や装飾品、靴、バッグ等のトータルなコーディネートにより商品を販売するインターネットブティックシステム、その販売方法、及びそのプログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、実際に販売店に出かける時間的余裕がない人に対する販売方法として、紙ベースのカatalogや、テレビ等の放送番組を用いた商品の紹介により、利用者に商品を選択させて販売する通信販売、カatalogショッピングといった販売方法が盛んである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、従来の、紙ベースのカatalogによる情報提供や、テレビ等の放送番組による情報提供では、カatalog上や放送番組内のモデルが着用する商品のイメージからしか商品の判断材料がなく、利用者は実際に自分に似合う商品なのかどうか判断しづらいという問題があった。また、販売の形態も洋服なら洋服、靴なら靴という単一商品の情報から商品を選ばせるものが主であり、トータルにファッションをコーディネートして購入するということができなかった。

【0004】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたもので、自分の画像に商品の画像を合成して表示することで、自分に似合うかが判断でき、かつ複数のアイテム

の商品のトータルなコーディネートが可能であるインターネットブティックシステム、その販売方法、及びそのプログラムを記録した記録媒体を提供することを目的とする。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

上記問題点を解決するために、本発明は、トータルコーディネート販売を行うインターネットブティックシステムであって、インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する本人画像管理手段と、予め用意されたインターネットブティックで販売する商品の画像から、利用者が選択した商品の画像を、該利用者本人の画像と合成して表示するコーディネート手段と、コーディネート手段により確認し、利用者が購入を決めた希望の商品の購入手続を実行する購入処理手段と、利用者が購入を決めた希望の商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段とを設けたことを特徴とする。

【 0 0 0 6 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムにおいて、インターネットブティックで販売する商品の画像を販売者に登録させる商品登録手段と、商品登録手段から登録された販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する商品画像管理手段とを更に設けたことを特徴とする。

【 0 0 0 7 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムにおいて、コーディネート手段は、インターネットブティックシステムで販売する商品の画像を複数表示する第一画面と、選択された商品の画像を利用者本人の画像と合成した画像を表示する第二画面とを、画面分割により同時に表示することを特徴とする。 以上の構成により、インターネットブティックの利用者は、インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、利用者本人の画像と合成して表示することが可能となる。

【 0 0 0 8 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムにおいて、第二画面は、縦長の縦横比をもって画面の一部をなし、第一画面は、第二画面の表示領域を除く残余の領域に配置されたことを特徴とする。

【 0 0 0 9 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムにおいて、第二画面の両側に第一画面をそれぞれ表示し、各第一画面に互いに別の種類の商品の画像を複数ずつ表示させることを特徴とする。

【 0 0 1 0 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムにおいて、第二画面の縦横比が人体の縦横比とほぼ等しいことを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムにおいて、本人画像管理手段は、更に、取り込んだ利用者本人の画像から必要な範囲の画像を抽出して、本人画像データベースに記録して管理することを特徴とする。

【 0 0 1 2 】

本発明は、トータルコーディネート販売を行うインターネットブティックシステムの販売方法であって、インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する処理と、予め用意されたインターネットブティックで販売する商品の画像から、利用者が選択した商品の画像を、該利用者本人の画像と合成して表示する処理と、利用者が購入を決めた希望の商品の購入手続を実行する処理と、利用者が購入を決めた希望の商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する処理とを含むことを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの販売方法において、インターネットブティックで販売する商品の画像を販売者に登録させる処理と、販売者が登録した販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する処理とを更に含むことを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの販売方法において、インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、利用者本人の画像と合成して表示する処理は、インターネットブティックシステムで販売する商品の画像を複数表示する第一画面と、選択された商品の画像を利用者本人の画像と合成した画像を表示する第二画面とを、画面分割により同時に表示することを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの販売方法において、第二画面は、縦長の縦横比をもって画面の一部をなし、第一画面は、第二画面の表示領域を除く残余の領域に配置されたことを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの販売方法において、第二画面の両側に第一画面をそれぞれ表示し、各第一画面に互いに別の種類の商品の画像を複数ずつ表示させることを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの販売方法において、第二画面の縦横比が人体の縦横比とほぼ等しいことを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの販売方法において、インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する処理は、更に、取り込んだ利用者本人の画像から必要な範囲の画像を抽出して、本人画像データベースに記録して管理する処理を含むことを特徴とする。

以上の構成により、利用者がインターネットブティック以外で購入した品物の画像もインターネットブティック上の画像として扱うことが可能となる。

【 0 0 1 9 】

本発明は、請求項 1 に記載のインターネットブティックシステムで使用されるサーバであって、インターネットに接続された利用者端末と、インターネットを介して、インターネットブティックで販売する商品の画像と利用者に関するデー

タを送受信する通信手段と、予め用意された販売する商品の画像と、利用者の画像を合成して、コーディネートを確認できるコーディネートプログラムを、通信手段から送出するプログラム管理手段と、通信手段により受信したデータに含まれる、利用者が購入を決めた商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段とを設けたことを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

本発明は、請求項 2 から請求項 7 のいずれかに記載のインターネットブティックシステムで使用されるサーバであって、インターネットに接続された利用者端末と、インターネットを介して、インターネットブティックで販売する商品の画像と利用者に関するデータを送受信する通信手段と、販売する商品の画像を販売者に登録させる商品登録手段と、商品登録手段から登録された販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する商品画像管理手段と、商品画像管理手段が管理する販売する商品の画像と、利用者の画像を合成して、コーディネートを確認できるコーディネートプログラムを、通信手段から送出するプログラム管理手段と、通信手段により受信したデータに含まれる、利用者が購入を決めた商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段とを設けたことを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

本発明は、上記サーバにおいて、インターネットブティックの利用者本人の画像を外部から取り込み、全身、もしくはその一部の画像を抽出し、本人画像データベースに記録して管理する本人画像管理手段と、サーバの外部から、本人画像管理手段を介して本人画像データベースを利用するために、利用者の認証を行う利用者認証手段とを更に設けたことを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

本発明は、上記インターネットブティックシステムの利用者端末で使用されるコーディネートプログラムを記録した記録媒体であって、プログラムは、利用者本人の画像を利用者端末の外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する処理と、インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、利用者本人の画像と合成して表示する処理と、コーディネー

ト手段により確認し、購入を決めた希望の商品の購入手続を実行する処理とをコンピュータに実行させることを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

以上の構成により、インターネットブティックの提供者は、インターネット上にサーバを構築し、複数のアイテムの商品のデータを一元管理することで、トータルな商品の販売が可能となる。また、利用者側はコーディネートプログラムをサーバからダウンロードして利用することで、インターネット上のどこからでもサーバに対してアクセスして、インターネットブティックを利用することが可能となる。

【 0 0 2 4 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施の形態について説明する。

（第 1 の実施の形態）

図 1 は本発明の第 1 の実施形態の構成を示すブロック図である。この図において、符号 1 は、インターネットブティックの商品データとコーディネートプログラムを管理するサーバである。符号 2 は、利用者がインターネットブティックを利用する際に使用する利用者端末である。符号 3 は、利用者端末に利用者本人の画像を取得する画像取得装置であって、CCD等の撮像素子を持ったカメラやスキャナが用いられる。符号 4 は、インターネットブティックのサーバと利用者端末を結ぶインターネットである。

【 0 0 2 5 】

また、サーバ 1 は、通信処理部 1 1 と、商品登録処理部 1 2 と、商品画像管理部 1 3 と、商品画像データベース 1 4 と、プログラム管理部 1 5 と、コーディネートプログラム記録部 1 6 と、購入品管理部 1 7 と、購入品データベース 1 8 とから構成されている。

通信処理部 1 1 は、利用者端末 2 とインターネットを介して、販売する商品の画像や、利用者に関する情報、更には購入品に関する情報を送受信する。

商品登録処理部 1 2 は、販売者に、インターネットブティック上で販売する商品の画像を登録させる。

商品画像管理部 1 3 は、商品登録処理部 1 2 から登録された商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像のデータベースに記録して管理する。

商品画像データベース 1 4 は、商品登録処理部 1 2 から登録された商品の画像を、その種類、デザイン、色等により分類して記録した商品画像のデータベースである。

プログラム管理部 1 5 は、利用者端末 2 上で使用されるインターネットブティックを利用するためのコーディネートプログラムを管理し、利用者端末 2 に対して通信処理部 1 1 を介して送信する。

コーディネートプログラム記録部 1 6 は、通信処理部 1 1 を介して利用者端末 2 へダウンロードされ、利用者端末 2 上で使用されるプログラムであって、インターネットブティックで扱われる商品の画像と、利用者本人の画像を合成して表示し、利用者に商品を確認させるコーディネートプログラムを記録してある。

購入品管理部 1 7 は、利用者が利用者端末上でコーディネートプログラムを用いて確認し、購入を決定した商品の情報を、購入代金を決済するための利用者個人の情報と関連づけて管理する。

【 0 0 2 6 】

また、利用者端末は、通信処理部 2 1 と、ダウンロード処理部 2 2 と、コーディネートプログラム 2 3 を実行することで実現される本人画像管理部 2 3 1 と、本人画像データベース 2 3 2 と、コーディネート処理部 2 3 3 と、購入処理部 2 3 4 とから構成される。

通信処理部 2 1 は、サーバ 1 とインターネットを介して、販売する商品の画像や、利用者に関する情報、更には購入品に関する情報を送受信する。

ダウンロード処理部 2 2 は、サーバ 1 より、インターネットブティックを利用するためのコーディネートプログラム 2 3 をダウンロードする。利用者は、このコーディネートプログラム 2 3 により、インターネットブティックで扱われる商品の画像と、利用者本人の画像を合成して表示し、商品が自分に似合うかどうかを判断する。

コーディネートプログラム 2 3 を実行することで実現される本人画像管理部 2

3 1 は、画像取得装置 3 の取り込んだ利用者本人の画像を記録して管理する。

同様にコーディネートプログラム 2 3 で実現される本人画像データベース 2 3 2 は、画像取得装置 3 が取り込んで、本人画像管理部 2 3 1 が管理する利用者本人の画像のデータベースである。

同様にコーディネートプログラム 2 3 で実現されるコーディネート処理部 2 3 3 は、インターネットブティックで扱われる商品の画像と、利用者本人の画像を合成して表示し、利用者に商品が自分に似合うかどうかを確認させる。

同様にコーディネートプログラム 2 3 で実現される購入処理部 2 3 4 は、コーディネート処理部 2 3 3 において、利用者が確認して購入を希望する商品のデータをサーバ 1 へ送信する。

【 0 0 2 7 】

なお、サーバ 1 の商品画像データベース 1 4 と、コーディネートプログラム記録部 1 6 と、購入品データベース 1 8、及び利用者端末 2 の本人画像データベース 2 3 2 は、ハードディスク装置や光磁気ディスク装置、フラッシュメモリ等の不揮発性のメモリや、CD-ROM等の読み出しのみが可能な記録媒体、RAM (Random Access Memory) のような揮発性のメモリ、あるいはこれらの組み合わせによるコンピュータ読み取り、書き込み可能な記録媒体より構成されるもの、あるいはそれに記録された情報とする。

【 0 0 2 8 】

なお、サーバ 1 の通信処理部 1 1 と、商品登録処理部 1 2 と、商品画像管理部 1 3 と、プログラム管理部 1 5 と、購入品管理部 1 7、及び利用者端末 2 の通信処理部 2 1 と、ダウンロード処理部 2 2 は、専用のハードウェアにより実現されるものであってもよく、また、メモリおよびCPU (中央演算装置) により構成され、上記の各部の機能を実現するためのプログラムをメモリにロードして実行することによりその機能を実現させるものであってもよい。

【 0 0 2 9 】

また、このサーバ 1、もしくは利用者端末 2 には、周辺機器として入力装置、表示装置等 (いずれも図示せず) が接続されるものとする。ここで、入力装置とはキーボード、マウス等の入力デバイスのことをいう。表示装置とはCRT (Ca

thode Ray Tube) や液晶表示装置等のことをいう。

【 0 0 3 0 】

次に、図 2 を参照して、サーバ 1 における商品画像登録の動作を説明する。図 2 は、図 1 に示すサーバ 1 に、販売者が商品の画像を登録する場合のサーバ 1 の動作を示すフローチャートである。

まず、サーバ 1 では、商品登録処理部 1 2 が商品画像登録の募集案内の表示を行う (ステップ S 2 1)。販売者は、本募集案内の指示に従い申し込みをする場合、その旨の操作を行う。

商品登録処理部 1 2 は、商品画像登録の申し込みの操作が行われたかどうかを判断する (ステップ S 2 2)。

もし、商品画像登録の申し込みの操作が行われない場合、商品画像登録の申し込みの操作が行われるのを待つ (ステップ S 2 2 の NO)。

もし、商品画像登録の申し込みの操作が行われた場合 (ステップ S 2 2 の YES)、販売者に商品画像の入力を行わせる (ステップ S 2 3)。

次に、販売者に入力した商品の画像の大きさや、色合い等の修正を行わせる (ステップ S 2 4)。なお、大きさの修正は、別に入力される利用者の画像や、他の商品の画像と寸法を合わせるため、例えば、商品の種類毎に枠を表示し、登録すべき商品の輪郭を、この枠と一致させる方法などにより行われる。

また、商品のサイズは、デザイン毎に用意されたサイズの数だけ商品画像を入力しても良いし、サイズの画像は、一つ用意された画像から、サイズの比によって画像処理により生成しても良い。

画像の修正が終了したら、販売者に商品の画像の登録を行うかどうかを判断させる (ステップ S 2 5)。

もし、販売者が修正した画像を気に入らない場合、ステップ S 2 3 へ戻り、画像の入力から繰り返す (ステップ S 2 5 の NO)。

もし、販売者が修正した画像を気に入った場合 (ステップ S 2 5 の YES)、商品画像管理部 1 3 を介して、商品画像データベース 1 4 へ、販売する商品の画像を記録する (ステップ S 2 6)。

ここで、登録される商品の画像は、後でインターネットブティックの利用者本

人の画像と合成する時に不自然にならないように、モデルやマネキンに商品を着用させた状態の画像を用い、この画像からモデルやマネキンの顔や手足等の不要部分を削除する等により得られる立体的な画像が好ましい。

【 0 0 3 1 】

次に、図 3 と図 4 を参照して、利用者端末 2 における商品購入の動作を説明する。図 3 は、図 1 に示す利用者端末 2 を用いて、インターネットブティックにおいて商品を購入する動作を説明するフローチャートである。図 4 は、コーディネートプログラム 2 3 を実行した場合の利用者端末 2 に表示される画面の一例である。

まず、利用者端末 2 では、ダウンロード処理部 2 2 が、インターネットブティックを利用する際に必要なコーディネートプログラム 2 3 が入手済みであるかどうかを判断する（ステップ S 3 1）。

もし、コーディネートプログラム 2 3 をまだ入手していない場合（ステップ S 3 1 の NO）、通信処理部 2 1 を介して、ダウンロード処理部 2 2 はサーバ 1 より、コーディネートプログラム 2 3 をダウンロードして実行する（ステップ S 3 2）。

もし、コーディネートプログラム 2 3 を入手済みであった場合、ダウンロード処理部 2 2 は、既に入手済みのコーディネートプログラム 2 3 を実行する（ステップ S 3 1 の YES）

次に、コーディネートプログラム 2 3 が実行されると、それにより実現される本人画像管理部 2 3 1 が、利用者本人の画像が既に登録済みかどうかを判断する（ステップ S 3 3）。

もし、まだ利用者本人の画像が登録されていなかった場合（ステップ S 3 3 の NO）、本人画像管理部 2 3 1 は、画像取得装置 3 を用いて、本人の画像を入力させる。そして、大きさや色合い等を修正させる（ステップ S 3 4）。このとき、利用者は、図 4 のフレーム F 1 に示すように、利用者の全身の画像を入力する。入力する画像の大きさは、後で合成表示する商品の大きさと、利用者本人の画像の大きさを合わせるために、利用者本人の顔の部分の大きさが、指定の枠の中にちょうど収まるように大きさを修正して入力する。また、図 4 に示すように、

コーディネートプログラム 2 3 では、利用者の全身の画像を姿見のように表示する、所定の縦と横の比率を持った画像を画面の一部に表示し、その他の画面は、商品の画像とフレーム F 3 に示すような操作ボタン等を表示する。

【 0 0 3 2 】

そして、本人画像管理部 2 3 1 は、利用者に、入力した画像を登録するかどうかを判断させる（ステップ S 3 5）。

もし、利用者が入力した画像を気に入らない場合、ステップ S 3 4 へ戻り、画像の入力と修正から繰り返す（ステップ S 3 5 の N O）。

もし、利用者が入力した画像を気に入った場合（ステップ S 3 5 の Y E S）、本人画像データベース 2 3 2 へ、利用者本人の全身画像を記録する（ステップ S 3 6）。

また、ステップ S 3 3 において、既に利用者本人の画像が登録されていた場合、本人の画像を入力させる動作は実行せず次へ進む（ステップ S 3 3 の Y E S）。

利用者本人の画像が用意できたならば、コーディネート処理部 2 3 3 は、利用者に商品の種別の選択を行わせる（ステップ S 3 7）。ここで選択する商品の種別とは、図 4 のフレーム F 2 に示すように、シャツ、ズボン、ジャケット、靴、バッグ等のアイテムのことを言う。

商品の種別が選択されると、コーディネート処理部 2 3 3 は、その種別に登録されている商品の画像を、サーバ 1 より取得して表示する（ステップ S 3 8）。図 4 に示すフレーム F 2 が、その一例である。” シャツ ” というタグがついたページを選択すると、そのページにいろいろな種類のシャツの画像が表示される。

【 0 0 3 3 】

次に、コーディネート処理部 2 3 3 は、利用者に、表示された商品の画像の中から、マウス等の入力デバイスにより、好みの商品の画像を選択させる（ステップ S 3 9）。図 4 のフレーム F 2 では、正面向かって、上段右端のシャツが選択されたものとする。

利用者によって画像が選択されると、コーディネート処理部 2 3 3 は、選択された画像を、図 4 のフレーム F 1 に表示されている利用者本人の画像の適切な位

置（例えば、シャツであれば上半身、ズボンであれば下半身等）に合成表示する（ステップ S 4 0）。なお、商品の合成表示位置は、シャツやズボンのように適切な位置が決まるものであれば、表示位置を、商品の種別毎にタグがついたページの付随情報として入力できるようにし、そのページに表示する商品は、自動的に付随情報の表示位置に合成表示する。ただし、商品の中には、スカーフのように首や頭等、利用者が好みの位置に着用したイメージを表示したい場合もあるので、ページの付随情報による表示位置は”自動”と”手動”の設定を設け、自動の場合は付随情報で指定された表示位置、手動の場合は利用者がマウス等の入力デバイスで指示した表示位置に合成表示する。

更に、ここで、商品のサイズは、デザイン毎に用意されたサイズの数だけ商品画像を表示しても良いし、デザインが選択されたら、サブメニューが表示され、そこにサイズの選択機能があっても良い。更に、サイズの画像は、一つ用意された画像から、サイズの比によって画像処理により生成しても良い。

【 0 0 3 4 】

また、利用者本人の画像と商品の画像を合成表示させる際は、利用者が過去にインターネットブティックにおいて購入した商品の画像を、同時に合成することが可能である。このような使用方法においては、最初にジャケットとズボンを購入し、その後、それに似合うシャツの追加購入を検討する等の利用が可能となる。

次に、選択された商品の画像と、利用者本人の画像が合成表示されたら、コーディネート処理部 2 3 3 は、利用者に、商品をサーバ 1 の購入品データベース 1 8 へ登録するかどうかを判断させる（ステップ S 4 1）。

もし、利用者が商品を気に入らない場合、ステップ S 3 9 へ戻り、商品の画像の選択から繰り返す（ステップ S 4 1 の N O）。

もし、利用者が商品を気に入った場合（ステップ S 4 1 の Y E S）、コーディネート処理部 2 3 3 は、通信処理部 2 1 からサーバ 1 へ購入品データベース 1 8 へ該当する商品を登録する旨の信号を送信する。サーバ 1 では、購入品管理部 1 7 が、購入品データベース 1 8 へ商品の情報を記録する（ステップ S 4 2）。

購入品データベース 1 8 へ商品の登録を行うと、購入処理部 2 3 4 は購入品デ

データベース 1 8 へ登録した商品の購入金額を累計計算して表示する（ステップ S 4 3）。

次に、購入処理部 2 3 4 は、利用者に、買い物を続けるかどうかを判断させる（ステップ S 4 4）。

もし、利用者が買い物を続ける場合、ステップ S 3 7 へ戻り、コーディネート処理部 2 3 3 は、利用者に商品の種別の選択から繰り返す（ステップ S 4 4 の N O）。

もし、利用者が買い物を終了する場合（ステップ S 4 4 の N O）、購入処理部 2 3 4 は、インターネットブティックシステムにおいて決められた、所定の購入代金支払い方法により、利用者に購入代金支払いの手続きを行わせ、インターネットブティックの処理を終了する（ステップ S 4 5）。ここで、利用者に、購入代金支払いの手続きを行わせる前に、購入品データベースに登録した商品の一点一点について購入の意志を再確認させ、個別の商品の購入取り消し動作（購入しようと考えていたが、気が変わった等の場合）を行わせても良い。

【 0 0 3 5 】

（第 2 の実施形態）

次に、図 4、図 5、及び図 6 を参照して、第 2 の実施形態による利用者端末 2 における商品購入の動作を説明する。第 2 の実施形態による構成も、図 1 による第 1 の実施形態の構成と同一とする。図 5 は、図 1 に示す利用者端末 2 を用いて、インターネットブティックにおいて商品を購入する第 2 の実施形態の動作を説明するフローチャートである。図 6 は、コーディネートプログラム 2 3 を実行した場合の利用者端末 2 に表示される画面の一例である。

本実施形態では、利用者端末 2 において実行されるコーディネートプログラムの機能に、利用者が既に所有する品物（例えば、依然に他の店で購入した品物）の画像を本人画像データベース 2 3 2 に登録して、新しく購入しようとする商品とコーディネートする動作を説明する。

図 3 と同様に、まず、利用者端末 2 では、ダウンロード処理部 2 2 が、インターネットブティックを利用する際に必要なコーディネートプログラム 2 3 が入手済みであるかどうかを判断する（ステップ S 3 1）。

もし、コーディネートプログラム 2 3 をまだ入手していない場合（ステップ S 3 1 の N O）、通信手段 2 1 を介して、ダウンロード処理部 2 2 はサーバ 1 より、コーディネートプログラム 2 3 をダウンロードして実行する（ステップ S 3 2）。

もし、コーディネートプログラム 2 3 を入手済みであった場合、ダウンロード処理部 2 2 は、既に入手済みのコーディネートプログラム 2 3 を実行する（ステップ S 3 1 の Y E S）。

次に、コーディネートプログラム 2 3 が実行されると、それにより実現される本人画像管理部 2 3 1 が、利用者に利用者本人の画像を登録するかどうかを確認させる（ステップ S 3 3 - 1）。

もし、利用者本人の画像を登録する場合（ステップ S 3 3 - 1 の Y E S）、本人画像管理部 2 3 1 は、画像取得装置 3 を用いて、本人の画像を入力させる。そして、大きさや色合い等を修正させる（ステップ S 3 4）。このとき、利用者は、図 6 のフレーム F 1 に示すように、利用者の全身の画像を入力する。入力する画像の大きさは、後で合成表示する商品の大きさと、利用者本人の画像の大きさを合わせるために、利用者本人の顔の部分の大きさが、指定の枠の中にちょうど収まるように大きさを修正して入力する。

【 0 0 3 6 】

そして、本人画像管理部 2 3 1 は、利用者に、入力した画像を登録するかどうかを判断させる（ステップ S 3 5）。

もし、利用者が入力した画像を気に入らない場合、ステップ S 3 4 へ戻り、画像の入力と修正から繰り返す（ステップ S 3 5 の N O）。

もし、利用者が入力した画像を気に入った場合（ステップ S 3 5 の Y E S）、次に、登録するのは利用者本人の全身画像からパーツとして切り出した、利用者が既に所有する品物の画像かどうかを入力させる。

もし、登録するのが利用者本人の全身画像からパーツとして切り出した、利用者が既に所有する品物の画像の場合、図 6 のフレーム F 4 に示すように、種別毎にタグのついた自分の画像を登録するページ（図 6 では、例えば「自シャツ」と表示）に、登録したい品物の画像の輪郭を、図 6 のフレーム F 1 から切り出す（

ステップ S 3 5 - 2)。また、図 6 に示すように、コーディネートプログラム 2 3 では、利用者が既に所有する品物の画像を登録するための画面では、所定の縦と横の比率を持った利用者本人の全身画像を画面の一部に表示し、その他の画面は、登録用の画面とフレーム F 5 に示すような操作ボタン等を表示する。

画像の輪郭の切り出しが済んだら、それを、本人画像データベース 2 3 2 へ記録する（ステップ S 3 6）。

また、登録するのが利用者本人の全身画像からパーツとして切り出した、利用者が既に所有する品物の画像ではない場合、第 1 の実施形態と同様に、本人画像データベース 2 3 2 へ、利用者本人の全身画像を記録する（ステップ S 3 6）。

【 0 0 3 7 】

また、ステップ S 3 3 - 1 において、利用者本人の画像を登録する必要がない場合、本人の画像を入力させる動作は実行せず次へ進む（ステップ S 3 3 - 1 の NO）。

利用者本人の画像、もしくは利用者が既に所有する品物の画像が用意できたならば、コーディネート処理部 2 3 3 は、利用者に商品の種別の選択を行わせる（ステップ S 3 7 - 1）。ここで選択する商品の種別とは、第 1 の実施形態と同様に、図 4 のフレーム F 2 に示すように、シャツ、ズボン、ジャケット、靴、バッグ等のアイテムに加えて、図 6 で登録した利用者が既に所有する品物の画像のアイテムのことを言う。

商品の種別が選択されると、コーディネート処理部 2 3 3 は、その種別に登録されている商品の画像を、サーバ 1 より取得するか、本人画像データベースより取得して表示する（ステップ S 3 8 - 1）。

【 0 0 3 8 】

これ以降の処理は、第 1 の実施形態と同様であり、利用者に、表示された商品の画像の中から、マウス等の入力デバイスにより、好みの商品の画像を選択させ、図 4 のフレーム F 1 に表示されている利用者本人の画像の適切な位置（例えば、シャツであれば上半身、ズボンであれば下半身等）に合成表示し、気に入った商品は購入させる。

これにより、利用者は、自分が既に所有する品物と商品とのコーディネートも

可能となる。

【 0 0 3 9 】

なお、上記の第 1、第 2 の実施形態において、利用者端末 2 は有線系の端末を想定して説明したが、インターネットに接続でき、サーバ 1 と通信が可能な端末であれば、携帯端末や移動通信端末等の無線系の端末であっても良い。

この場合、携帯端末や移動通信端末の処理能力やメモリ容量等の制約上、本人画像管理部と、本人画像データベースは、サーバ 1 側にあることが望ましい。本人画像管理部と、本人画像データベースがサーバ 1 側にある場合、利用者は、予め画像取得装置 3 から入力した画像を、利用者端末 2 を介してサーバ 1 へアップロードするか、サーバ 1 に接続された画像取得手段から直接画像をサーバ 1 へ登録する必要がある。また、利用者が、サーバ 1 の外部から本人画像管理部を介して本人画像データベースを利用する場合、不正利用に対する対策として、登録 ID やパスワードを用いて、利用者が本人であるかどうかを認証する認証手段があることが望ましい。

更に、上記の第 1、第 2 の実施形態において、販売者がサーバ 1 へ商品の画像を登録する場合の動作は、販売者が、直接サーバ 1 に対して操作を行い、商品の画像を登録する場合の動作を説明したが、販売者は、インターネット 4 に接続された販売者用の端末から商品の画像を登録しても良い。この場合、図 2 におけるステップ 2 3 で販売者に商品画像の入力を行わせる代わりに、販売者用の端末から画像データを送信させ、その他の処理は、販売者用の端末からリモートで操作を行わせれば良い。

【 0 0 4 0 】

また、上述の図 1 に示すサーバ 1、利用者端末 2 は、その機能を実現するためのプログラムを、コンピュータ読みとり可能な記録媒体に記録して、この記録媒体に記録されたプログラムをコンピュータシステムに読み込ませ、実行することにより、上述の各装置における機能を実現しても良い。

【 0 0 4 1 】

ここで、上記「コンピュータシステム」とは、OS や周辺機器等のハードウェアを含み、さらに WWW (W o r l d W i d e W e b) システムを利用して

いる場合であれば、ホームページ提供環境（あるいは表示環境）も含むものとする。また、「コンピュータ読みとり可能な記録媒体」とは、フロッピーディスク、光磁気ディスク、ROM、CD-ROM等の可搬媒体、コンピュータシステムに内蔵されるハードディスク等の記憶装置のことをいう。更に、「コンピュータ読みとり可能な記録媒体」とは、インターネット等のコンピュータネットワークや電話回線等の通信回線を介してプログラムを送信する場合のように、短時間の間、動的にプログラムを保持するもの（伝送媒体もしくは伝送波）、その場合のサーバやクライアントとなるコンピュータシステム内部の揮発性メモリのように、一定時間プログラムを保持しているものも含むものとする。

【 0 0 4 2 】

また、上記プログラムは、前述した機能の一部を実現するためのものであっても良く、更に前述した機能をコンピュータシステムに既に記憶されているプログラムとの組み合わせで実現できるもの、いわゆる差分ファイル（差分プログラム）であっても良い。

【 0 0 4 3 】

【発明の効果】

以上の如く本発明によれば、トータルコーディネート販売を行うインターネットブティックシステムに、販売する商品の画像を販売者に登録させる商品登録手段と、商品登録手段から登録された販売する商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理する商品画像管理手段と、利用者本人の画像を外部から取り込み、本人画像データベースに記録して管理する本人画像管理手段と、インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、利用者本人の画像と合成して表示するコーディネート手段と、コーディネート手段により確認し、購入を決めた希望の商品の購入手続を実行する購入処理手段と、利用者が購入を決めた希望の商品のデータを、購入品データベースに記録して管理する購入品管理手段とを設けた。

これにより、インターネットブティックの利用者は、インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、利用者本人の画像と合成して表示することが可能となる。

従って、その商品が自分に似合うかどうかを判断することができるので、似合わない商品は購入しないという効果が得られる。また、洋服や装飾品、靴、バッグ等のトータルなコーディネートにより商品を購入することができるので、多数の店舗を回って品物を購入しなくても良く、かつ自分に似合うものを時間を節約して購入できるという効果が得られる。

また、利用者端末において、利用者が既に所有する品物を画像として登録できる構成とした。

これにより、利用者がインターネットブティック以外で購入した品物の画像もインターネットブティック上の画像として扱うことが可能となる。

従って、利用者は、インターネットブティックで販売する商品と、自分が既に所有する品物とのトータルコーディネートができるという効果が得られる。

【 0 0 4 4 】

更に、商品の画像を、その種類、デザイン、色等の分類により、商品画像データベースに記録して管理するサーバと、一方、インターネットブティックで販売する商品の画像から希望の商品の画像を選択し、利用者本人の画像と合成して表示するコーディネートプログラムを利用者端末で使用する構成とした。

これにより、インターネットブティックの提供者は、インターネット上にサーバを構築し、複数のアイテムの商品のデータを一元管理することで、トータルな商品の販売が可能となる。また、利用者側はコーディネートプログラムをサーバからダウンロードして利用することで、インターネット上のどこからでもサーバに対してアクセスして、インターネットブティックを利用することが可能となる。

従って、販売側も管理が楽で、かつトータル販売による売り上げ拡大が見込めるという効果がある。また、利用者はインターネット上のどこからでも利用できる所以、時間や場所を気にすることなく、自由な買い物を楽しむことができるという効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第 1 の実施形態の構成を説明するブロック図である。

【図 2】 同実施形態において、図 1 に示すサーバ 1 に、販売者が商品の画

像を登録する場合のサーバ 1 の動作を説明するフローチャートである。

【図 3】 同実施形態において、図 1 に示す利用者端末 2 を用いて、インターネットブティックにおいて商品を購入する動作を説明するフローチャートである。

【図 4】 コーディネートプログラムを実行した場合の利用者端末 2 に表示される画面の一例を説明する模式図である。

【図 5】 インターネットブティックにおいて商品を購入する、第 2 の実施形態の動作を説明するフローチャートである。

【図 6】 第 2 の実施形態における、コーディネートプログラムを実行した場合の利用者端末 2 に表示される画面の一例を説明する模式図である。

【符号の説明】

- 1 サーバ
- 2 利用者端末
- 3 画像取得装置
- 4 インターネット
- 1 1 通信処理部
- 1 2 商品登録処理部
- 1 3 商品画像管理部
- 1 4 商品画像データベース
- 1 5 プログラム管理部
- 1 6 コーディネートプログラム記録部
- 1 7 購入品管理部
- 1 8 購入品データベース
- 2 1 通信処理部
- 2 2 ダウンロード処理部
- 2 3 コーディネートプログラム
- 2 3 1 本人画像管理部
- 2 3 2 本人画像データベース
- 2 3 3 コーディネート処理部

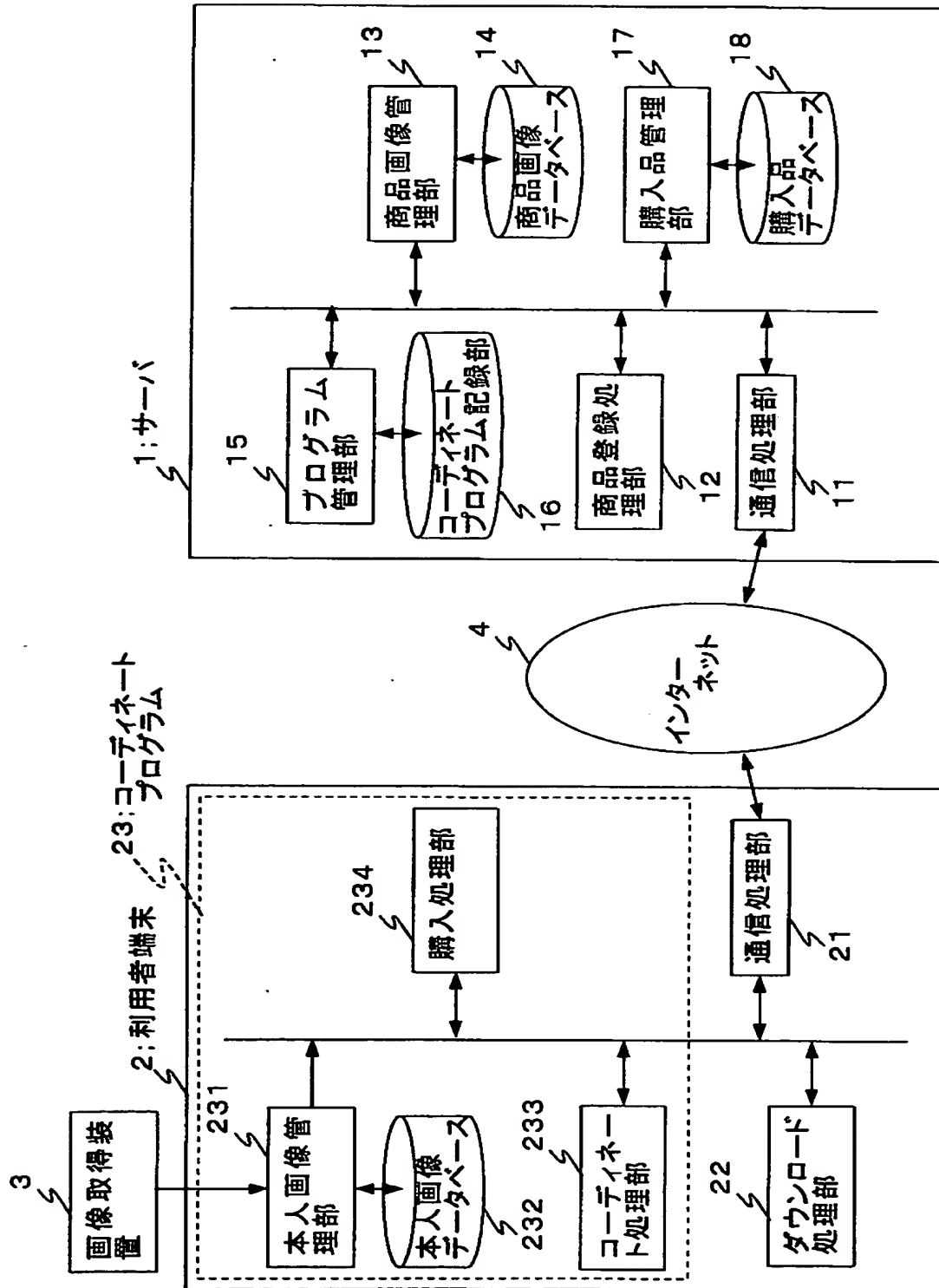
特 2 0 0 0 - 1 6 6 5 9 9

2 3 4

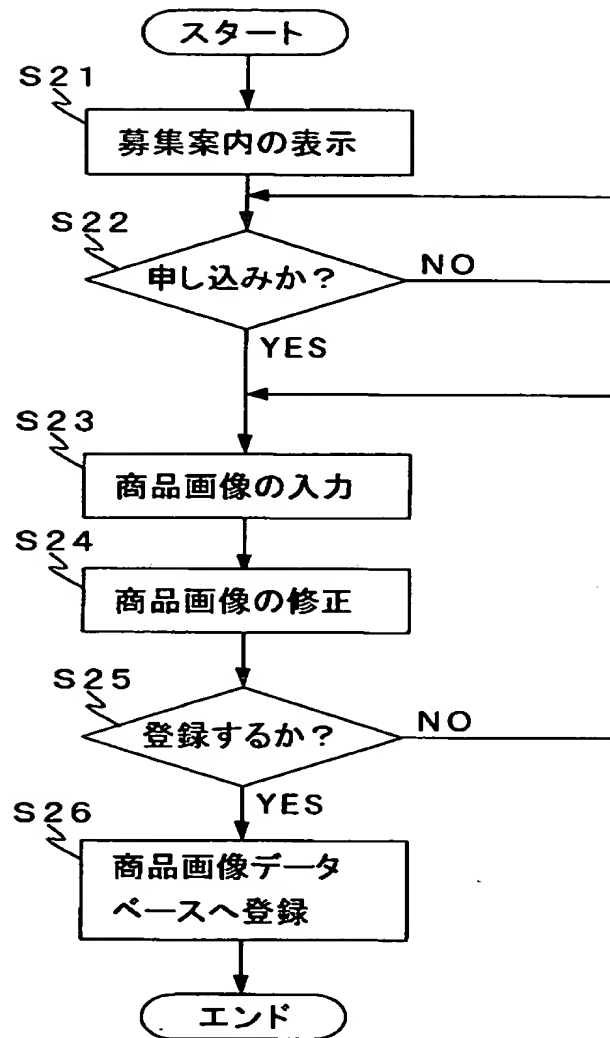
購入処理部

【書類名】 図面

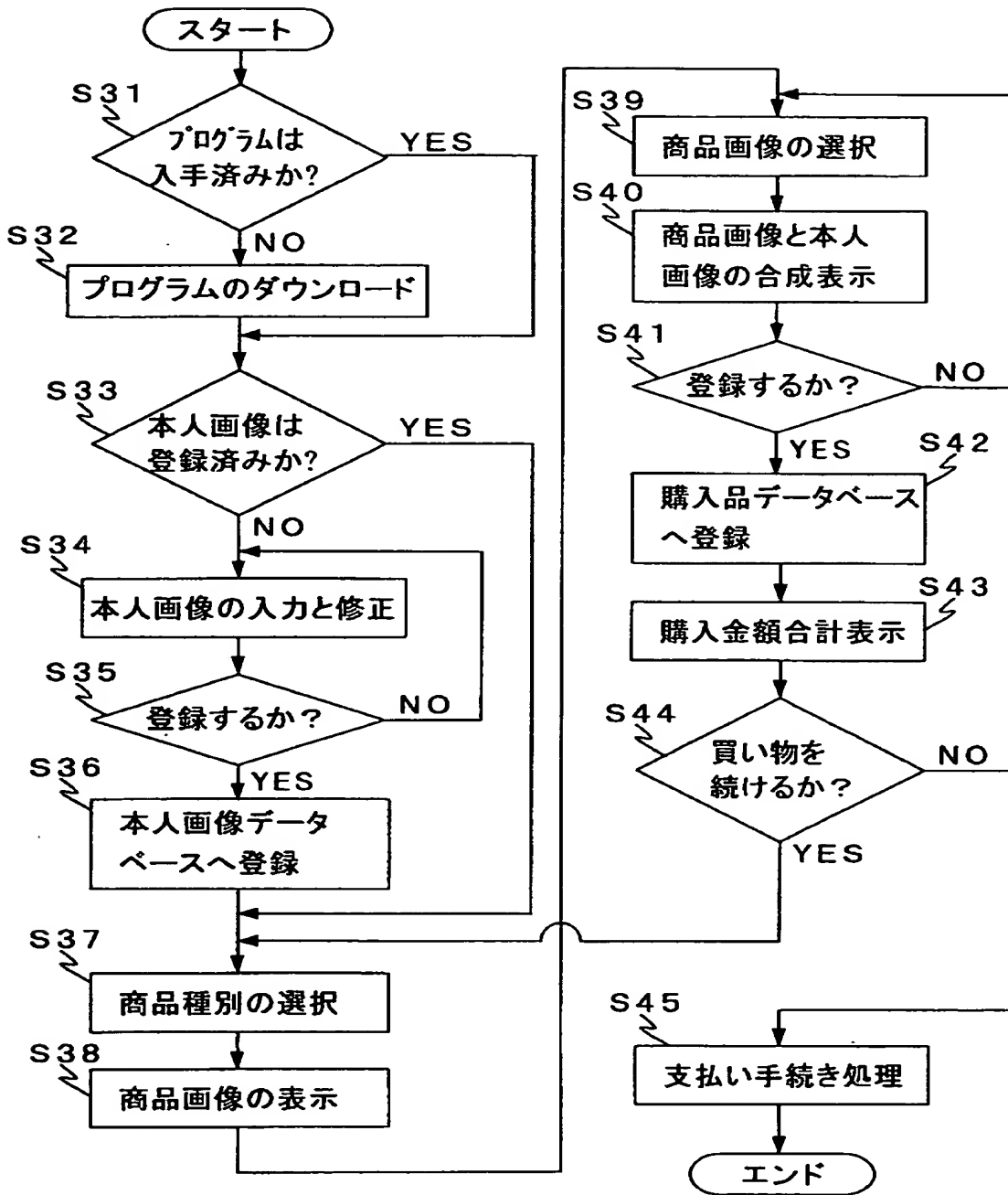
【図1】



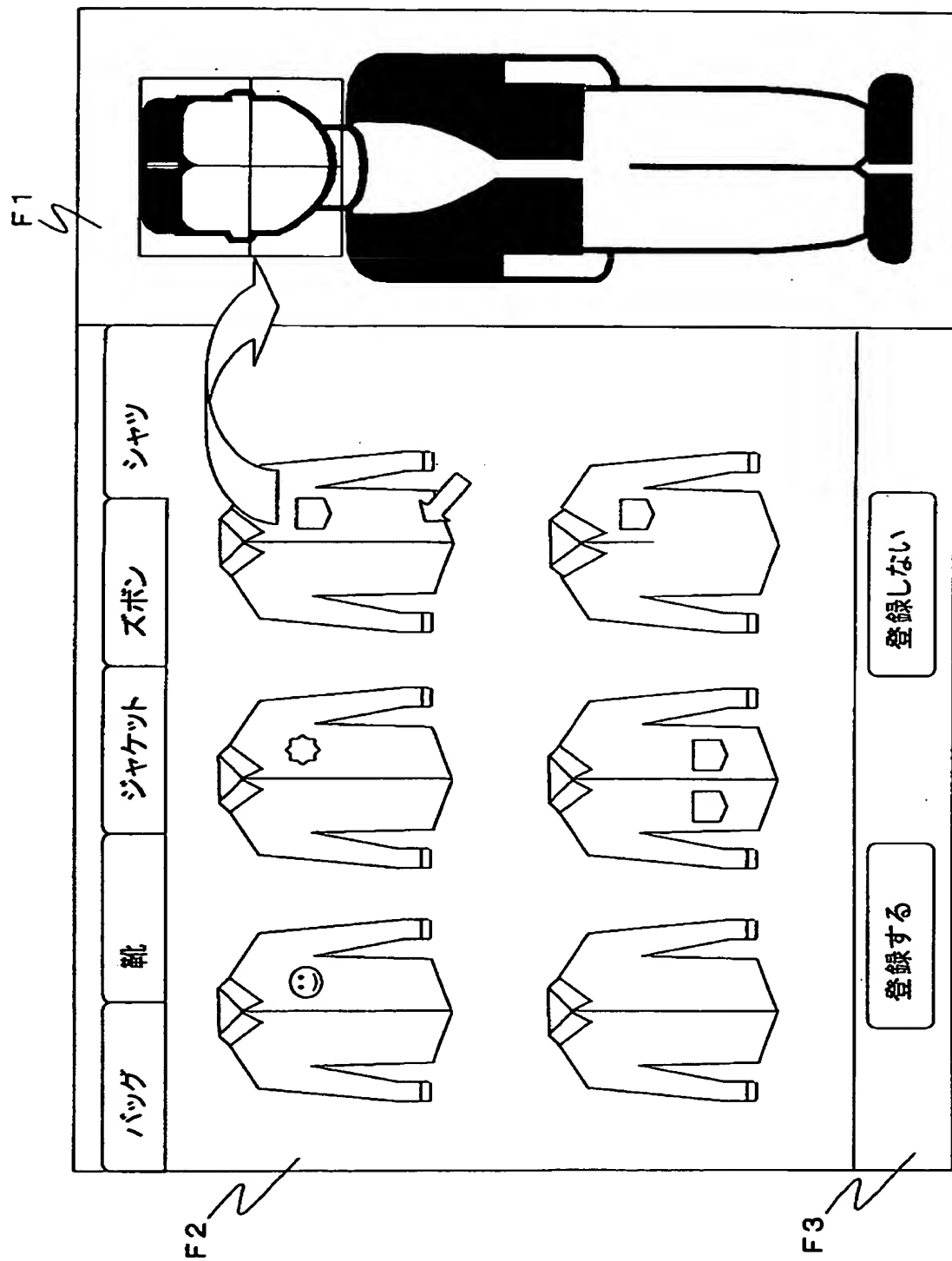
【図 2】



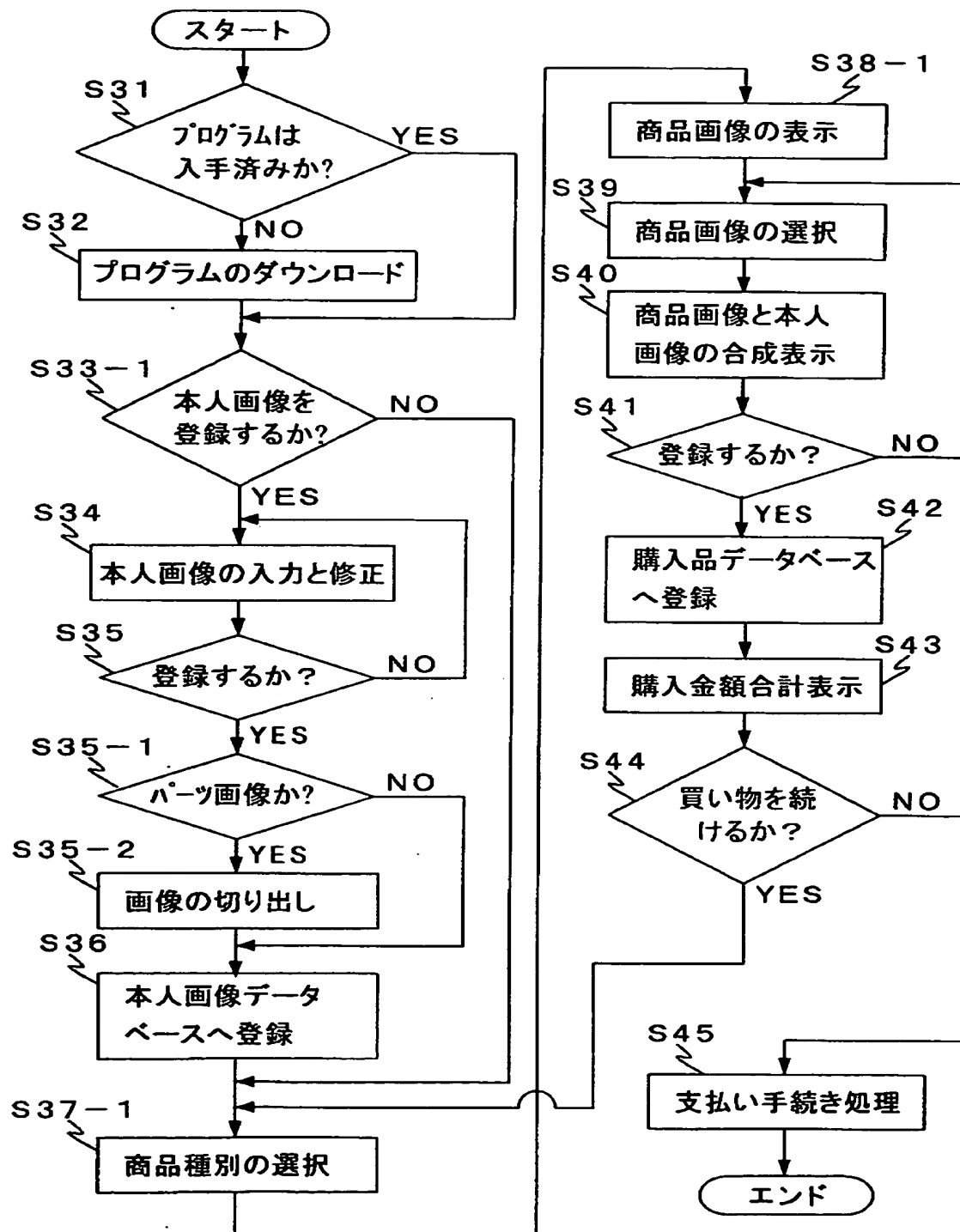
【図 3】



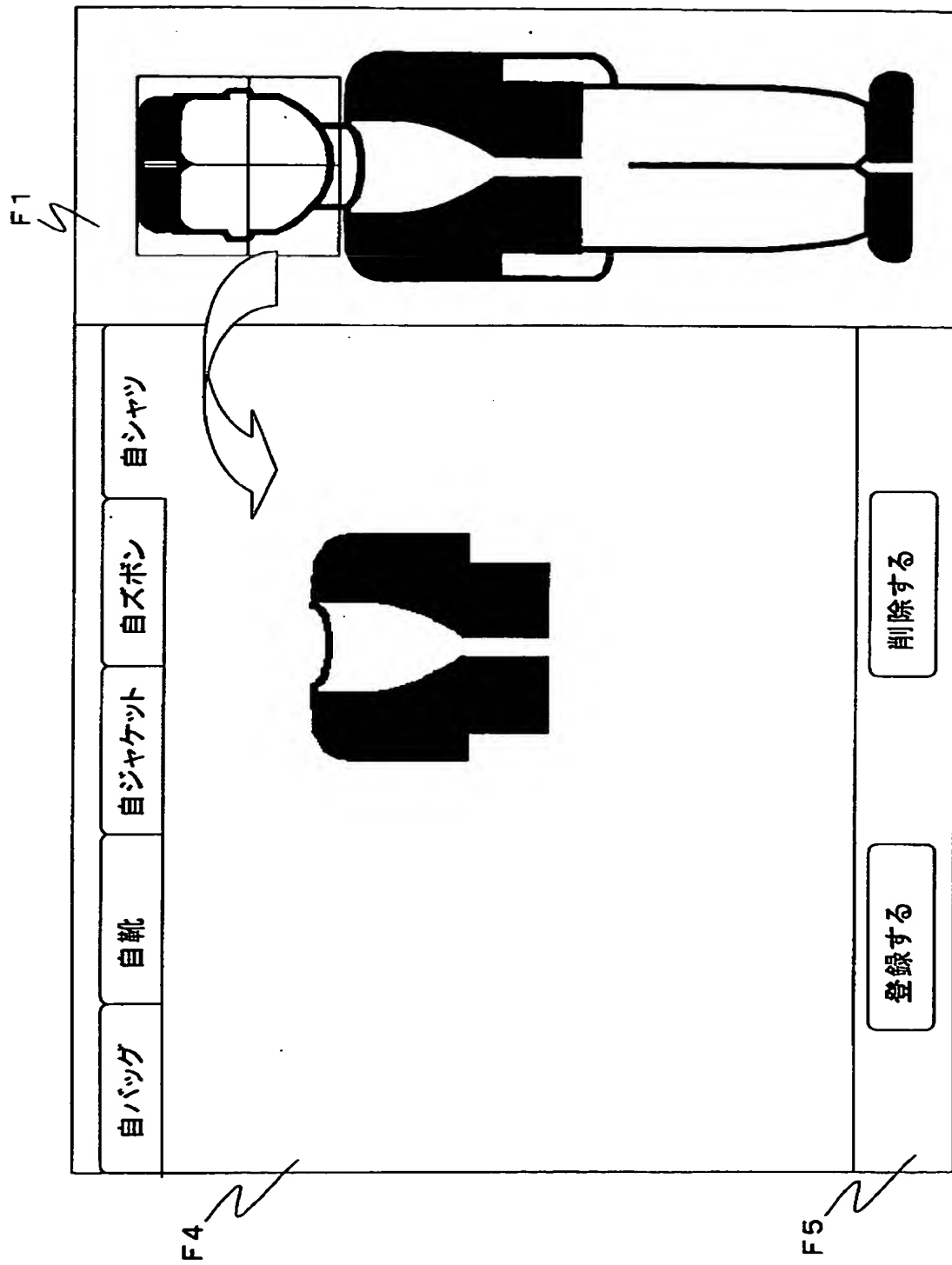
【図4】



【図5】



【図6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 自分の画像に商品の画像を合成して表示し、自分に似合うかどうか判断できるインターネットブティックシステム、その販売方法、及びそのプログラムを記録した記録媒体を提供する。

【解決手段】 利用者端末 2 では、コーディネートプログラムをサーバ 1 よりダウンロードして実行する。コーディネートプログラムの実行により実現される本人画像管理部 2 3 1 は、画像取得装置 3 から本人の画像を入力させ、本人画像データベース 2 3 2 へ登録させる。次に、コーディネート処理部 2 3 3 は、商品の種別の選択を行わせる。商品の種別が選択されると、種別に登録されている商品の画像をサーバ 1 より取得して表示する。その中から好みの商品の画像を選択させる。選択された画像は、利用者本人の画像の適切な位置に合成表示される。利用者は気に入った商品をサーバ 1 の購入品データベース 1 8 へ登録する。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2000-166599
受付番号	50000689763
書類名	特許願
担当官	風戸 勝利 9083
作成日	平成12年 6月 8日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	300005817
【住所又は居所】	東京都港区芝五丁目33番1号
【氏名又は名称】	エヌイーシーパーソナルシステム株式会社

【代理人】

【識別番号】	100108578
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビ ル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	高橋 詔男

【代理人】

【識別番号】	100064908
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビ ル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	志賀 正武

【選任した代理人】

【識別番号】	100101465
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビ ル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	青山 正和

【選任した代理人】

【識別番号】	100108453
【住所又は居所】	東京都新宿区高田馬場3丁目23番3号 ORビ ル 志賀国際特許事務所
【氏名又は名称】	村山 靖彦

次頁無

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [300005817]

1. 変更年月日	1999年12月 6日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目33番1号
氏 名	エヌイーシーパーソナルシステム株式会社